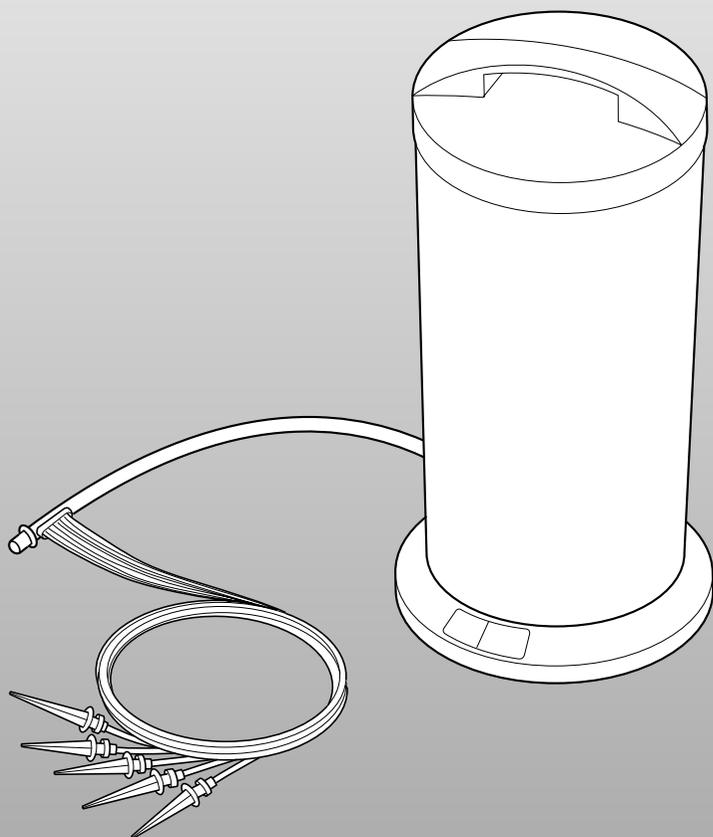


室内用 自動水やり器

EY4201-H

取扱説明書



別途単1形乾電池(4本)が必要です。

室内用

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

●安全上のご注意	1
●各部のなまえ	2
●設置範囲について	2

「使用前に

●電池を入れる (交換のしかた)	3
●タンクに水を入れる	4
●点滴ノズルの調整	5～6
●水やりをする	7～8

使いかた

●お手入れ・保管	9
----------	---

お手入れ・保管

●仕様/別売品	10
●故障かな?と思った とき	11～12
●保証とアフターサービス	13

お知らせ・点検方法

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。

いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

危険: 使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合

注意: 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される場合

絵表示の例



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
(左図の場合は分解禁止)

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 危険



禁止

けがの恐れあり
● 水タンクの上には乗らないでください。
● タンクふたは確実に閉めてください。

⚠ 注意



禁止

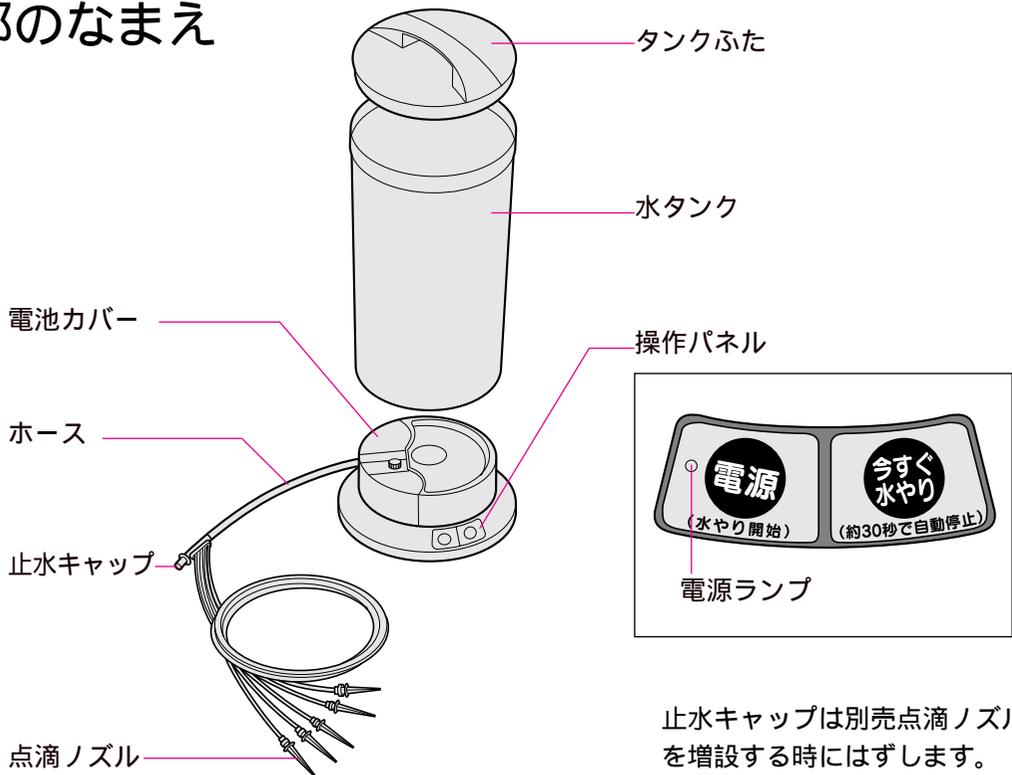
植物が枯れる恐れあり
● 本体は日陰に置いてください。特に夏場は、水タンク内の水が高温になることがあります。
● 植物の状態を見て、水やり時刻と水量を調整してください。
● 冬場は毎日水やりしないでください。植物の根がくさる原因になります。
水で床をぬらす恐れあり
● 水やりする鉢には必ず受け皿を敷いてください。
● 水やり量を調整後及び「今すぐ水やり」ボタンで水やりしたときは、2~3日受け皿から水があふれないことを確認してください。
● 点滴ノズルは、抜けないように鉢上に差してください。

ご使用上の注意

- 凍結防止のため、0℃以下の低温時は使用しないでください。
弁が破損し、水漏れの原因となります。
- 日差しが強いときの水やりは避け、早朝か夕刻にセットしてください。
鉢やホース内の水が熱くなり、植物の根を痛める恐れがあります。
- 水道水、上水を使用してください。
故障の原因になります。
- ご使用中、タンク内に藻が発生する場合があります。発生した場合はタンクを清浄の上、タンク内側底部のフィルターにつまりがないか確認してください。

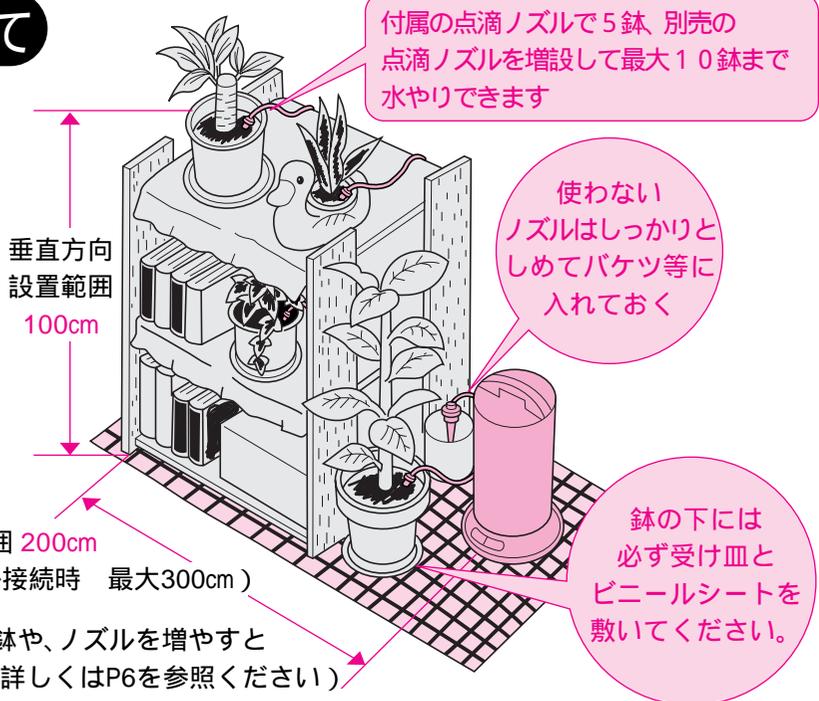
各部のなまえ・設置範囲について

各部のなまえ



設置範囲について

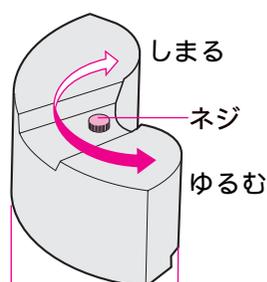
- 水平な床面に設置してください。斜めに設置すると水もれする恐れがあります。
- 直射日光は避けてください。水が太陽の熱によって熱くなると植物に悪影響を及ぼす恐れがあります。



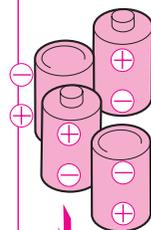
電池を入れる(交換のしかた)

- 電池は別売です。単1形乾電池4本をお買い求めください。
- 電池は充電式電池をご使用にならないでください。
- 電池の極性を間違えないでください。
- めれた手で電池をいれないでください。
- 電池は4本同時に交換してください。(新しい電池と古い電池を混ぜないで)
- 電源ランプが、点滅しはじめたら、すぐに4本同時に新しい電池に交換してください。
(ランプが点滅した電池を取り出した後、再装着すると一時的に動作状態に戻りますが、すぐに動作しなくなりますので、必ず新しい電池に交換してください。)

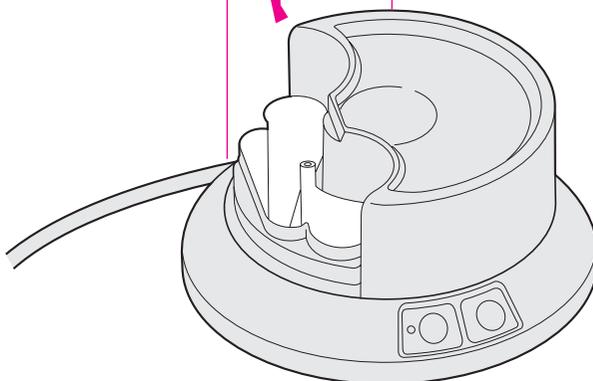
1 ネジをゆるめて
電池カバーを
本体からはずす



2 電池収納部に
電池4本を入れる



3 電池カバーを本体に取り付け
ネジを確実に
締める



- 電池の寿命は標準水量、1日1回の水やりでマンガン乾電池(ナショナルネオ・黒)で約2ヶ月、アルカリ乾電池(パナソニックアルカリ)で約4ヶ月です。
(ただし、気温や電池の種類により変化します。)
- 電源ランプが点滅したら電池を交換してください。
(旅行や出張等で長期不在の際は電池を交換されることをおすすめします。)

タンクに水を入れる

- 肥料・栄養剤等水道水以外を水タンク内に入れないでください。故障の原因になります。
- タンクふたは必ず締めてください。
- 水タンク底部のフィルターははずして使用しないでください。
- 水タンクを本体から取りはずすときは本体を押さえながら行ってください。
- 給水時や設置場所を移動するときは水タンクを本体からはずして行ってください。(はずすときは、本体を押さえながら行ってください。)

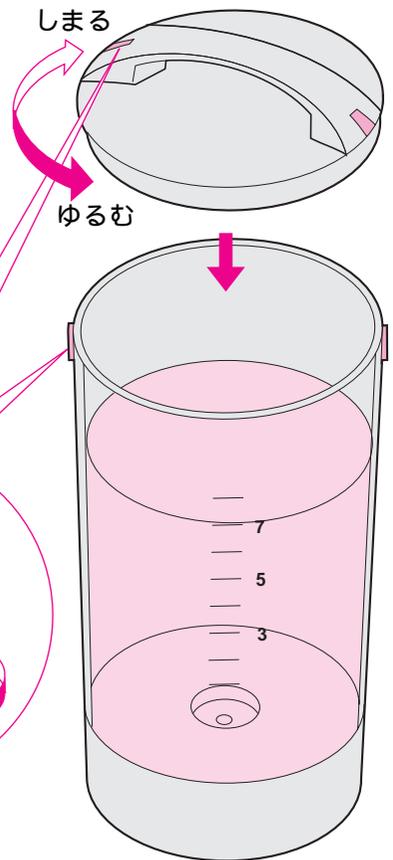
1 水タンクに水を入れる

水タンク水量と水やり日数の目安

- 点滴ノズル全開 200cc / 鉢
5鉢に水やりした場合

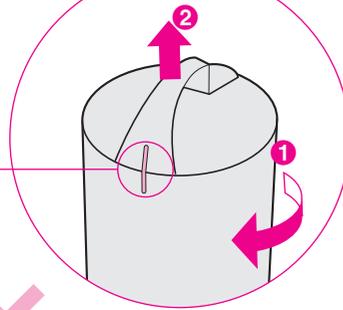
目盛	水タンク水量	日数
3	3L	3日
5	5L	5日
7	7L	7日

満水時は9Lです。



2 タンクふたをしめる

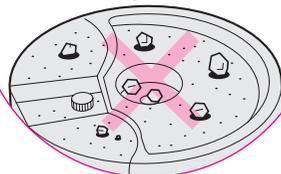
- ① 位置合わせの目印までしっかりしめる。
- ② 上に引っ張ってタンクふたがはずれないか確認する。
タンクふたとタンクの溝が斜めにかみ込まないように気を付けてください。



3 水タンクを本体に設置する

タンクのふたは密封性ではないため、水タンクの転倒による水もれには気を付けてください。

水タンクと本体の間や吸水口に異物が入らないように注意する



点滴ノズルの水量調整をする

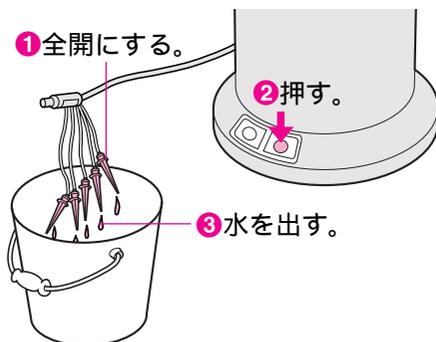
- 鹿沼土など水の通りの良い土は水ごけを表面に敷き、水の分布をよくしてください。
- 水はけの悪い土の場合には根ぐされの恐れがありますので水量を控えてください。

水量を調節する前に

初めてご使用になるとき、または間をおいて(しばらく使用されていない状態)ご使用になるときは必ず、以下の方法でホース内の空気を抜いてください。

(ホース内に空気が残っていると水量が安定しないため)

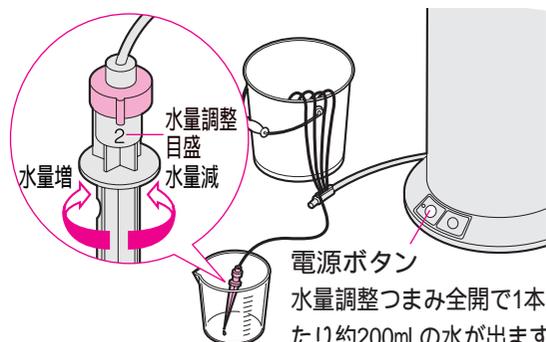
- ① 点滴ノズルを全て全開にする。
- ② 今すぐ水やりボタンを押す。
- ③ 水やり動作が止まるまで(約30秒間)水を出す。



1 水量調整つまみを回し 水量を調節する

- 水量調節は次のページの水量調節目盛の目安表を参考に行ってください。
- 鉢上に差し込む前に必ず計量カップ等で水量の確認を行ってください。

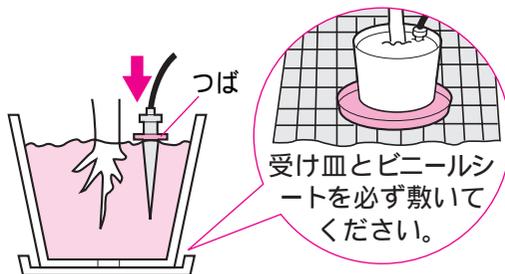
(電源ボタンを押すと水が出ます。再度押すと止まります。)



電源ボタン
水量調整つまみ全開で1本当たり約200mLの水が出ます。
ノズル本数5本、鉢の高さ0~30cmの場合

2 点滴ノズルを 鉢植えに差し込む

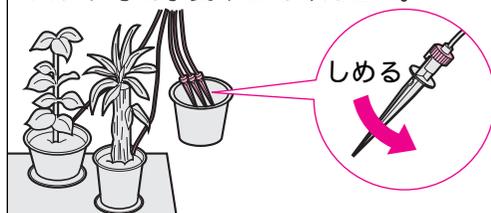
- できるだけ鉢の中央につばまでしっかりと差し込んでください。
(底が浅い鉢(3号鉢)でつばまで刺さらないときは鉢底にあたるまでしっかりと差し込んでください。)
- 必ず受け皿とビニールシートを敷いてください。



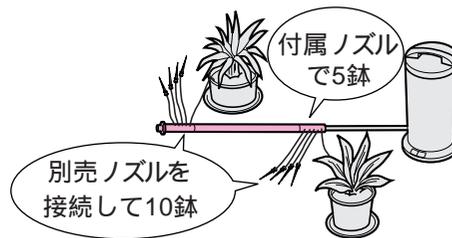
大鉢等多量の水やりが必要で、範囲が広くなる場合には、複数の点滴ノズルをご使用ください。



使わない点滴ノズルはしっかり締めてバケツ等で水受けしてください。



別売品は1セット接続可能です。
最大10鉢まで水やりできます。



点滴ノズル水量調整について

- 植物が必要とする水量は、植物の種類や、水の状態、周囲の環境によって異なります。
植物の状態や鉢の受け皿にたまった水の量を見ながら、下の表を目安にひと鉢ごとに水量を調整してください。

水やり高さ和本数による水やり量) 水量は平均です。

本数 \ 高さ	30cm	60cm	90cm
5本(1本当たり)	200mL	170mL	130mL
10本(1本当たり)	190mL	160mL	120mL

水量調整目盛りの目安表

冬は下記ノズル設定で表面が乾いたら水やりしてください。(2~3週間に一度)

水を好む植物の場合 観葉植物の例：ポインセチア、テーブルヤシ、ゴムノキ、アスパラガス
花の例：プリムラ、マーガレット、チューリップ、マリーゴールド

鉢の高さ \ 鉢の大きさ	30cm				60cm				90cm			
	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
3号鉢(上部外径10cm)	0~1	1~2	0~1	0~1	0~1	1~2	0~1	0~1	0~1	1~2	0~1	0~1
5号鉢(上部外径15cm)	1~2	2~3	1~2	1~2	1~2	1~3	1~2	1~2	1~2	2~3	1~2	1~2
8号鉢(上部外径25cm)	2~3	3~4	1~2	1~2	2~3	2~3	2~3	2~3	2~3	3~4	2~3	2~3
10号鉢(上部外径30cm)	2~3	3~4	2~3	2~3	2~3	3~4	2~3	2~3	3~4	3~4	2~3	2~3

少量の水で良い植物 観葉植物の例：ユッカ、パキラ、アロエ、ゴールドクレスト、カラジウム
花の例：パンジー、シクラメン、アネモネ、ペチュニア、ゼラニウム

鉢の高さ \ 鉢の大きさ	30cm				60cm				90cm			
	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
3号鉢(上部外径10cm)	0~1	0~1	0~1	0~1	0~1	1~2	0~1	0~1	0~1	1~2	0~1	0~1
5号鉢(上部外径15cm)	1~2	1~2	0~1	0~1	0~1	1~2	0~1	0~1	1~2	1~2	1~2	1~2
8号鉢(上部外径25cm)	2~3	2~3	1~2	0~1	1~2	2~3	1~2	1~2	2~3	2~3	1~2	1~2
10号鉢(上部外径30cm)	2~3	2~3	2~3	0~1	2~3	2~3	2~3	2~3	2~3	3~4	2~3	2~3

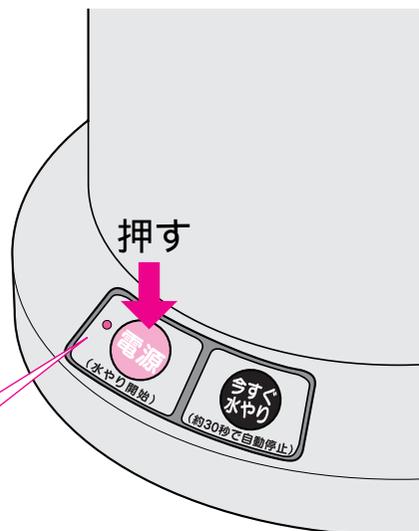
水やりをする

自動で水やりをしたいときは

水やりしたい時刻に

電源ボタンを押す

- 電源ボタンを押すと1回目の水やりを開始します。
毎日1回同じ時刻に水やりをくり返します。
- 水量は点滴ノズル全開で1本当たり約200mLの水が出ます。(水量の調節はP5～P6を参照)
ノズル本数5本、鉢の高さ0～30cmの場合
- 再度押すと水やりが止まります。



電源ランプ表示について

ランプ表示	本体動作
● 点灯	毎日押した時刻に水やりをくり返します。
● 点滅	電池を交換してください。 (P3.参照)
○ 消灯	水やりしません。 (再度電源ボタンを押しても電源ランプがつかないときは電池切れです。 新品の電池を交換してください。)

手で水やりをしたいときは

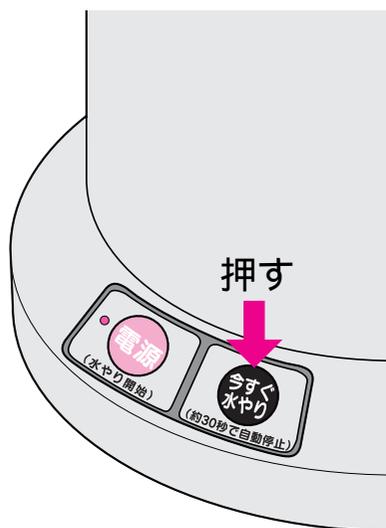
夏場で水が足りないときに補充する場合や冬場にときどき水を与えたいときにご使用ください。

今すぐ水やりボタンを押す

- 約30秒間、点滴ノズル全開で1本当たり約100mLの水が出ます。
- 再度押すと水やりが止まります。

冬場(12月～2月)の水やりについて

冬場に鉢植えの水やりを毎日行くと根がくさり、枯れる原因になることがあります。冬期は毎日水やりを行わず、植物や土の状態を見ながら間隔をおいて手で水やりすることをおすすめします。

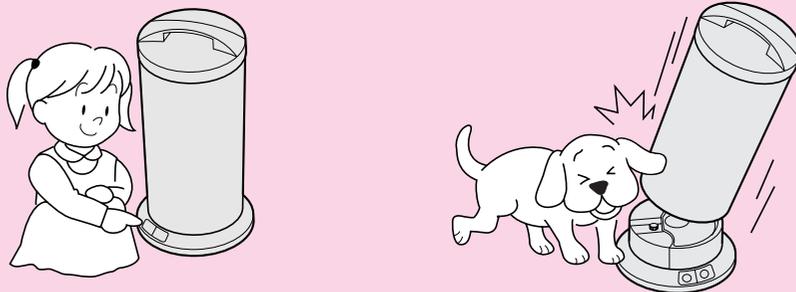


自動水やり中のご注意

植物の状態を常に見て、水やり時刻や水量を調整してください。



小さなお子様やペットにご注意ください。



定期的に本体に水もれ等の異常がないか確認してください。



お手入れ・保管

お手入れ

月に一度はお手入れをしてください。藻や水あかの発生、ゴミづまりを防ぎます。

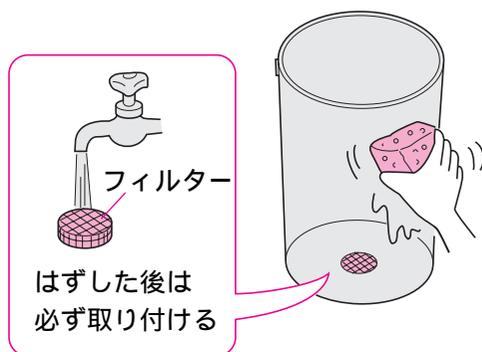
本体

- 通常は乾いた柔らかい布でふき、汚れがひどいときは薄めの台所用中性洗剤を少し含ませた布でふく。



水タンク・タンクふた

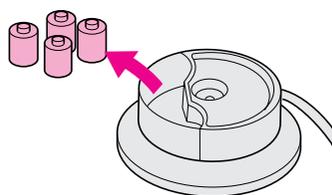
- 台所用中性洗剤を使用し柔らかい布や、スポンジで洗ってください。
- タンク底部のフィルターをはずし、フィルターのゴミ、水あかななどを洗い落としてください。



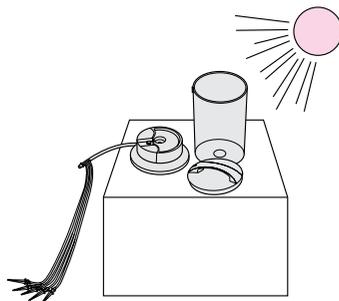
保管

電池は必ず取りはずしてください。
水タンクが倒れないように安定した場所に保管してください。
点滴ノズルのホースは折曲げないようにしてください。

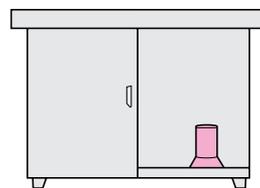
- 1 本体から乾電池を取り出す。



- 2 水タンク、点滴ノズルの水分をはき出し、陰干しして乾燥させる。



- 3 雨や直射日光の当たらないところ、高温、湿気を避けた場所に保管する。



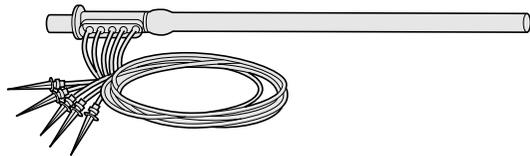
仕様・別売品

仕様

大 き さ	高さ444 × 直径242 (mm)
質 量 (重 量)	1.74kg
水タンク容量	9L(満水時)
可 能 鉢 数	付属ノズルで5鉢(別売ノズル取付けで最高10鉢)
電 源	DC6V(単1形乾電池4本)
水 や り 日	毎日(24時間毎に水やり繰り返し)
水 や り 回 数	1日1回
水 や り 時 刻	任意(電源ボタンを押した時刻)
水 や り 量	0、50、100、150、200mL / ノズル (鉢高さ30cm、ノズル5本の場合) 水量は目安です

別売品

点滴ノズルセット (EY4201専用)
EY8412
標準価格2,000円 (税別)



お手入れ・保管

お知らせ・点検方法

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記点検をおねがいします。

	症 状	確認する内容	考えられる原因
準備時	電源ボタンを押しても電源ランプがつかない。		電池が正しくセットされていません。
	電源ボタンを押したとき電源ランプが点滅する。		電池切れです。
使用時	電源ボタンを押したのに水やりしない。	電源ランプが点灯、点滅。	ホース、点滴ノズルがつまっている。
		電源ランプが消灯。	本体のポンプ内に空気が残っている。
		電池切れです。	
	水やり量が少ない。		吸水口にゴミがつまっている。
			ホースや点滴ノズルにゴミがつまっている。
		ホースや点滴ノズルが折れている。	
		点滴ノズルの使用本数が多すぎる。	
		鉢の位置が高すぎる。	

処 置

▶ ⊕⊖の極性を確認の上、正しくセットしてください。(P3参照)

▶ 新しい電池と交換してください。(P3参照)

▶ 新しい点滴ノズルと交換してください。(P10参照)

▶ 水タンクと本体を2.3回付けたり、外したりしてください。

▶ 新しい電池と交換してください。(P3参照)

▶ フィルターを水洗いしてください。

▶ ゴミを取り除いてください。

▶ ホースや点滴ノズルが折れない範囲で位置を設定してください。

▶ 規定の本数で使用してください。(P2参照)

▶ 規定の高さで水やりしてください。(P2参照)

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止

お買い上げの販売店へ
お持ちください

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書について

保証書はこの取扱説明書についておりますので、必ず「販売店、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保管してください。

保証期間はご購入日より1年間です。

ただし点滴ノズルは消耗品ですから保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの自動水やり器の補修用性能部品を製造打切り後最低5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の11～12頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止しお買上げの販売店にご依頼ください。

保証期間中は

お買上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。

保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは

お買上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

アフターサービスについてのご不明な点は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口(別紙一覧表ご参照)にお問い合わせください。

松下電工株式会社 パワーツール商品事業部

[〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL(0749)23-1511(代表)]

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書を持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にできない場合には、お近くの松下電工お客様ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにできない場合には、お近くの松下電工お客様ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入のない場合、あるいは字句を書替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くの松下電工お客様ご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または松下電工お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

This warranty is available only in Japan.

キリトリ線

持込

室内用自動水やり器保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EY4201-H
保証期間	本体 お買い上げ日より 1カ年 <small>ただし、点漏ノズルは除きます。</small>
お買い上げ日	平成 年 月 日
お客様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
販売店	住所・店名 _____
	電話 ()

松下電工株式会社 パワーツール商品事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL(0749)23-1511

ご販売店さまへ 印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

キリトリ線